

(利神小) 学校規模適正化に係る意見交換会の概要

日 時 8月1日(月) 午後7時30分～午後9時10分

場 所 佐用地域福祉センター 3F 研修室

出席者 保護者(利神小、保育園:平福・長谷・石井)

男14名、女15名 計29名 (保護者数66名)

質疑・意見内容	回 答 等
<p>【利神小】</p> <p>○ 保護者に独自でアンケート調査を実施した。 (内容と集計結果を報告) 定員・園児の確保に向けた町の指導や方策はあるのか。 町の子供を増やす営業的な努力はしているのか。</p> <p>○ 町政の失敗はないのか。周辺地域の過疎化が進む一方、佐用地区に人口が集中する状況の中で、学校規模適正化は更に進めてしまうことになるのではないか。そのフォローをどう考えているのか。 具体的に提示はあるのか。 利神小の長短はどうだったか。</p> <p>○ 海内長谷線の送迎方法が変わっていない。また、学童保育は石井送迎バスで送迎しているが時間が長い。今できなければ、先にもできない。 スクールバスを改善してもらえれば、適正化に協力できるかもしれない。 地域活性化を図るため、地域のために考えてもらいたい。</p> <p>○ 利神小を基準に考えてしまうが、複式学級は10年先までないにもかかわらず、統合に巻き込</p>	<p>○ 人数の多少の尺度が不明で、どれだけで多いのか少ないのか。また、誰が判断するのか。 統合後は、必要に応じて施設の改修と定員の見直しと保育士の補充について、町が責任を持って行います。 出産祝い金、出産助成など少子化対策に取り組んでいますが、保育サービスを充実させるためには、現状の施設数では難しいので統廃合を進めます。</p> <p>○ 学校が一つのコミュニティではあるが、過疎化の原因は学校の統廃合だけではありません。 町は、統合すれば後は何もしないという訳でもなく、他の部署も含めてこれから懇談会、協議会などで具体的に考えていくこととしています。 具体案は、これから皆さんとともに考えていきます。 結果として、長谷・石井の複式学級の設置を防ぐことができました。</p> <p>○ バスの便数を確保し、公共交通も含めて計画し、通学時間は50分以内を目指したいと考えています。 統廃合と合わせて早く改善し、スクールバスは、小型車とすることも考えています。 跡地の利用、活用などは、今後、皆さんとともに考えていくこととなります。</p> <p>○ 利神小は10年先にも複式は発生しないが、複式が発生しなくても、集団教育を考える上</p>

むのかわからない。どこを目指すのかははっきりしてほしい。

- メリット・デメリットはそのとおりなので、賛成も反対もできない。新しく出された「夢ある教育きらめきプラン」も良いとは思わない。
町内全体で、保育士が減ると移動もなくなるではないか。そうなると同じ保育士が長くなるので、質が低下するのではないか。
- ある程度の案を出してもらうことにより、切羽詰まった意見を出していきたい。
- 段階的に統合する場合、後から統合する学校は、吸収となるので、制服などどのように合わせるのか。
- 学校がなくなるのは皆、慎重になるのは確かですが、統合を機に石井に残る人がいなくなるのではないか。
- 町の活性化により、人口増のための施策を出してもらえば、住民から逆に出てくると思う。周辺地域の活性化もお願いしたい。
- アンケートの内容は、ある程度決まっているので、今後は数字だけでなしに生の声を聞いてほしい。

で、町内の学校の中に、いつまでも過小規模校を残してよいのかと考えています。

- 統合することにより、保育士の増となりスタッフの充実と保育サービスが向上すると考えています。
保護者から要望をはっきり言ってほしい。多くの課題を解決し進めていくのが原則です。
- 懇談会で具体的な話をしてもらい、遅くならない時期に設置していきたいと考えています。
3園が一度になるか、一緒になるかどうかは、理解をいただきながら進めていきます。保育所は校区など明確な縛りがないので、従って協議会等で話をしたいと考えています。
- 制服など保護者と協議し、無理のないようにします。
- 概ねどこの方向を向くかは、住民の意見を聞いて決まっています。地域の人と考えた案を町に示すことによって、さらに進んでいくのではないかと考えています。
- 活性化は、一つの施策だけでは無理ですので、全部署で取り組んでいきたいと考えています。
- アンケート結果だけで推進しているわけではなく、現状を示し、共に検討いただきたい。
保育園も町公式ホームページにすべて出しています。